

見やすく、使いやすい「おもてなし」端末へ進化！ 第7次 POS レジスターを導入 ～10月より、全国のセブン-イレブンで順次導入～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古屋 一樹）は、10月より第7次 POS レジスターを、全国のセブン-イレブン（2017年8月末現在19,851店）へ順次導入いたします。

今回の POS レジスターは、今後ますます加速していく高齢化社会や、2020年の東京オリンピックに向けて増加していく外国人の方等への「おもてなし」をコンセプトに、視認性と操作性を向上させました。画面は12インチから15インチとなり、文字フォントを約2割拡大。また、従業員側の機能においては、キーの配置を簡易に変更できる等、今後のサービス拡大にも柔軟に対応できる、コンビネーションキーボードを初めて導入し、“見やすさ、使いやすさ”を追求しました。さらに、セキュリティ対策においても、国内最先端の技術を取り入れる等、高度化する決済環境に向けて、安全・安心面も兼ね備えた設計で、全店へ展開してまいります。

なお、この POS レジスターは、株式会社セブン-イレブン・ジャパンが企画し、POS 業界最大手の東芝テック株式会社と決済端末業界最大手のパナソニック株式会社にご協力いただきました。

< I. 「おもてなし」レジスターの概要 >

【お客様側画面】



◆お客様の利便性向上

- ・15インチ型の大型液晶パネルを採用し、お客様へより分かりやすい情報発信が可能
- ・nanaco カードの決済速度を約3割アップ。レシートの印字速度も上げ、よりスピーディな会計が可能
- ・多言語対応、免税対応が可能
- ◆多彩な決済サービスに対応
- ・国際ブランド決済(磁気、接触 IC、非接触 IC)、国内電子マネー、Apple Pay、銀聯(磁気、接触 IC)等様々な支払い手段へ対応
- ◆環境性能を向上
- ・消費電力、CO₂ 排出を現行と比べ約30%低減

【従業員側画面】



◆コンビネーションキーボード

- ・ソフトキーは、タイムリーにボタンを改廃し、今後の多種多様なサービス拡大へ対応
- ・ハードキーは、正確かつスピーディな操作を実現するために活用を継続
- ◆マニュアルレスへの対応
- ・現行の操作方法を踏襲しつつも、イラストを使用したガイダンスを増やすことで、誰にでも分かりやすい操作が可能
- ◆従業員の心理的負担を軽減
- ・お客様への確認情報を見やすいレイアウトに変更し、安心してレジを操作することが可能
- ◆多言語対応

<Ⅱ. 国内最先端のセキュリティ>

【背景】

近年、セキュリティ対策が不十分な POS システムを狙い、攻撃を受けることによる被害が世界規模で発生しています。国内においても不正アクセスによるカード情報の漏えいや不正使用による被害が拡大しています。

この状況に対し 2016 年 12 月 9 日に、「割賦販売法の一部を改正する法律」が公布され、販売業者に対しクレジット決済端末の IC 化を含め、セキュリティの高い決済環境の整備に向けた動きが強まっております。

【内容】

今回の新型 POS レジスターは、国際基準 PCI PTS^{※1} のセキュリティ要件 SRED^{※2} に対応した POS 接続型マルチ決済端末を搭載しており、カード会員情報を読み取った直後に、データを暗号化して転送するなど、情報漏えいのリスクを極小化し、安全性を高めております。

SRED^{※2} に対応した決済端末の採用は、将来 PCI P2PE^{※3} 認定を見据えたものとなっており、POS レジスターでの PCI P2PE^{※3} 準拠の取り組みは、国内加盟店においては“初”となります。

セブン-イレブンでは、今後も先進 ICT を活用して高度なシステムを構築し、PCI DSS^{※4} 取得に向け、取り組んでまいります。

- ※1 PCI SSC（国際カードブランド 5 社が共同で設立した有限責任会社）が定める PIN（暗証番号）を入力する装置に関するセキュリティ基準。
- ※2 カード会員情報を読み取った直後にそのデータを暗号化して安全に転送するなどのセキュリティ要件。
- ※3 PCI SSC によって定められたポイント・ツー・ポイント（2 地点間）の暗号化に関するセキュリティ規格。
- ※4 PCI SSC によって定められたカード会員データを取り扱う事業者向けのセキュリティ基準。PCI P2PE 認定を受けることで、PCI DSS 準拠に必要な審査項目を大幅に削減することができる。



<Ⅲ. 第7次 POSレジスターの全体コンセプト>

◆お客様側 15 インチ大画面採用

- ・見やすく分かりやすい画面
- ・文字フォントを約 2 割アップ
- ・お客様へタイムリーな情報発信

◆インバウンド対応

- ・様々な決済手段へ対応
(磁気、接触 IC、非接触 IC 等)
- ・多言語対応、免税対応

◆セキュリティ対応

- ・IC クレジット端末の搭載
- ・PIN パッド^{※5} 機能
- ・PCI DSS 認定への準備

※5 IC カード対応のクレジットカードを使用する際、暗証番号を入力する端末



◆コンビネーションキーボード

- ・多種多様なサービス拡大へソフトキーを活用して対応
- ・数字・客層キーは正確性の高いハードキーを活用

◆基本性能向上

- ・スキャナーの読み取り性能向上
- ・nanaco カード決済スピードを約 3 割向上
- ・レシート印字速度向上

◆環境配慮型

- ・消費電力を現行より 30%低減
- ・CO₂ 排出量を約 30%削減
- ・機器全体にエコ適合素材の採用

以上